

# 松田 弦

## ギターリサイタル

第32回 sempre 演奏会

2022. 11. 13(日)

14:30開演(14時開場)

白鷹町文化交流センター あゆーむ

入場料：3000円 (前売り：2500円)

チケット取扱：ギターアンサンブル・ sempre

[tckt\\_sempre@yahoo.co.jp](mailto:tckt_sempre@yahoo.co.jp) または0238-48-2833

白鷹町文化交流センター 0238-85-9071

主催・お問い合わせ： ギターアンサンブル・ sempre [ocgesempre.n-da.jp](http://ocgesempre.n-da.jp)



## 松田 弦 プロフィール

高知県出身。16才からクラシックギターを始める。早稲田大学卒業。2011年から2年間フランスのストラスブール音楽院に学んだ後、オーストリア、イタリア、スペインで研鑽を積む。アリカンテ大学（スペイン）主催のマスター修士課程修了。これまでに、松居孝行、村治昇、新井伴典、今村泰典、アレクシス・ムズラキス各氏等に師事。

2009年第52回東京国際ギターコンクール第1位、2013年アントニー国際ギターコンクール（フランス）第1位（あわせて課題曲賞と聴衆賞を獲得）をはじめ、2000年～2013年の間に国内外8つのコンクールで第1位受賞。

2007年初めてのソロリサイタルを開催。2009年「GENIUS」でソロCDデビュー。その後キングレコードから発売された「弦想～Gen-Soul～」（2013年）、「esperanza」（2014年）は、ともに『レコード芸術』誌にて特選盤の評価を受けた。2017年4枚目のソロCDとなる「Evergreen」がフォンテックよりリリースされ、同じく『レコード芸術』誌にて特選盤となるなど高い評価を受けている。他に、新井伴典氏とのデュオで「夏の列島」（2011年）、「ジャック・イベル作品集」（2016年）、「エンリケ・グラナドス スペイン舞曲集」（2017年）、フルートの泉真由とのデュオで「海へ」（2018年）、「リベルテ」（2020年）、ヴァイオリンの澤菜穂子とのデュオで「夢弦」（2020年）の6枚のCDもある。

2016年、東京オペラシティ文化財団のリサイタルシリーズ「B→C」に出演、ダイナミックかつ繊細な音色で聴衆を魅了した。2017年、ヨーロッパ4か所、東京、高知でリサイタルを開催。2018年、2019年バンコクで行われたアジア・インターナショナル・ギターフェスティバルに招待されリサイタルを開催。2021年ピアソラ生誕百年を記念したオール・ピアソラ作品によるリサイタルでは、難曲とされるローラン・ディアンス編曲に挑戦し、新しい境地を示した。松田の卓越したテクニックと繊細で美しい音色は、多くのギターファンを魅了している。

日本各地を始め、オーストリア、フランス、ドイツ、イタリア、スペイン、タイ、フィリピンなどでもリサイタルを行う。近年ではタレガ・ギターカルテット、フルート、ヴァイオリン、声楽等とのデュオ、華道家、書道家など異ジャンルのアーティストとのコラボレーションなど、幅広く活動している。また、文化庁主催文化芸術による子供育成総合事業（芸術家の派遣事業）や公益財団法人地域創造の公共ホール音楽活性化事業などにも参加し、小中学生を対象としたワークショップやコンサートを行うといった普及活動への取り組みも注目されている。

WEBサイト <https://genmatsuda.b-sheet.jp/>